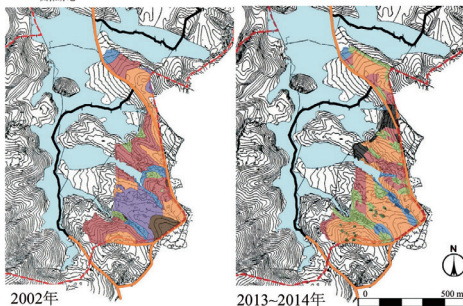


こんなことができます!

貴重な自然の 生物多様性について 調査し、保全の アドバイスをします

- 埋木道
- 田畠道
- 天然記念物指定範囲
- 雑原
- 開拓跡地
- ススキ原生生育良好地帯
- ススキ原生生育不良地帯
- 低木型ササ原型
- ロシ型
- 牧原型
- シタカンパ型
- ブナ植林に伴う草刈り跡
- ブナの大本
- たぬき池



国天然記念物駒止湿原内にある開拓跡地の植生の変化
加藤沙織他、福島大学地域創造 26巻2号142~167ページ (2015年) より

- 教育
- 学習支援
- 健康
- 福祉
- 防災
- 都市計画
- 地域
- 産業振興
- 食・農
- 経営支援
- ファイナンス
- 人材育成
- 法律
- ライフ
- サイエンス
- 情報通信
- 環境
- ナノテク
- 材料
- エネルギー
- ものづくり
- 技術
- 社会基盤
- フロンティア



夢

福島県を生物多様性保全
行政の先進県にしたい

共生システム理工学類

黒沢 高秀

KUROSAWA Takahide

教授 博士(理学)

研究室 URL

http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~kurosawa/kurolabo_hp/KUROLABO_HP.html

ブログ版

<http://www.kurokurolabo.blogspot.com/>

専門分野

植物分類学、生態学

特許情報、著書、論文

『新しい植物分類学(II)』(2012年)

『絶滅危惧植物図鑑レッドデータ

プランツ』(2015年)

『生態学が語る東日本大震災』

(2016年)

(いずれも分担執筆)など



教員の専門分野はアジア産トウダイグサ科、コミカンソウ科などの分類(植物分類学)、植物の生活史(生態学)ですが、学生などと一緒に地域の植物相や植生も調べています。

研究室では6万点以上の植物標本を保持し、画像やラベルデータを国内・国際データベースに供給しています。主に自治体からの依頼で、県内各地の地域の貴重な自然の調査、提言、普及・啓発をセットでお手伝いしています。ただし、大学でないと出来ないことに限りません。コンサルタント会社等にできることは、コンサルタント会社等に発注して下さるようお願いいたします。

想定するパートナー

国、自治体、コンサルタント

具体的な連携、事業化のイメージ

植物の多様性の調査とそれに基づく提言等。

これまでの取組事例

- ・白河市南湖の調査と管理に関する提言(県南建設事務所、白河市)
- ・市史編さんのための調査と執筆(相馬市)
- ・駒止湿原の調査と管理に関する提言(南会津町)
- ・絶滅危惧種の調査とレッドリストの改訂(福島県自然保護課)

